

平成23年10月11日

財 務 省

日 本 銀 行

「旅行収支（受取）」の基礎データ変更について

財務省・日本銀行は、我が国の国際収支統計について、サービス収支の内訳項目である「旅行収支（受取）」の基礎データを2011年4～6月確報（速報ベースでは8月分）から変更しました。

「旅行収支」には、旅行者が旅先で取得した財貨・サービスの消費額を計上しています。この額は、主として、「旅行者の一人当り消費額」に「旅行者数」を乗じることで推計しています。

「旅行者の一人当り消費額」について、受取側（訪日外国人の消費額）では、これまで日本政府観光局（JNTO）が2007年12月に実施した「訪日外客消費動向調査」を基礎データとしてきたところですが、2010年度に観光庁による「訪日外国人消費動向調査」（四半期毎に実施）が開始されたことを受け、今回公表するデータからこれに基礎データを変更することとしました（この結果、基礎データの更新頻度が高まります）。

支払側（出国日本人の消費額）の基礎データは、従来どおり（株）ツーリズム・マーケティング研究所の「海外旅行実態調査」（毎年実施、「JTB REPORT」所収）を利用しています。

以上

【連絡・問い合わせ先】

国際局為替市場課 Tel:03 (3581) 4111 内線 2860 2888
財務省ホームページ <http://www.mof.go.jp>